

ひのたいしんがん

多良川の清流に

四百匹のサケが泳ぎ出す

二月十四日多摩川奉町 サケの放流がおこなわれ
 ました。森田日野市市長をはじめ板垣市議、竹ノ上市議ほか二十六名が参加しました。市長より「市民運動としてサケを放流してきました。自然の清流を保つためにお互いにきれいにしましょう」と挨拶がありました。今年で「サケを放流しようの会」発足いらい七回目の放流になります。子供たちの手でふ化され四、五十日の間に大きいので七センチ小さいもので四センチくらいに育てられた稚魚が四百匹、紙コップに入れられ、参加者にくばられました。板垣さんの合図でいっせいに放流されました。狭い容器の中から放流されたサケはうれしそうにおよぎだします。このちいさな稚魚たち、これからがたいへんです。どれだけの稚魚が元気でもどつてくるのでしょうか。胸の痛む想いです。「元気で頑張っていくんだよ。ここへかえってきてね。」とサケの旅立ちのメロディのながれる中を太平洋に向かって別れを告げました。

山手

魚の旅立ち

作詞 村松たけし
 作曲 天上 昇
 唄 青山 美

せまいガラスの 部屋を出て
 海に架ける よろこびを
 キラキラ跳って みせていた
 雪解け水の 多摩川は
 まだ冷たいけれど
 果しておくれ その願ひ
 今日からひとり ひとり旅立ち
 母さんのお前の旅立ちの日
 母さんの海 帯みは
 流れはげしい 海を渡り
 光り届かぬ 瀬まゆく
 ひとり旅に 出たのには
 まは小さいけれど
 一羽に下れば 春が来る
 今日からひとり ひとり旅立ち
 魚の子 お前の旅立ちの日
 魚の子 お前の旅立ちの日
 果しておくれ その願ひ
 今日からひとり ひとり旅立ち
 魚の子 お前の旅立ちの日
 魚の子 お前の旅立ちの日
 魚の子 お前の旅立ちの日

自然の回復を
 多良川にサケを
 放流する会



日野台診療所

婦長さんバツテン

日野台診療所の真田婦長さんが昨年十月二十七日より産休にはいられました。この間看護婦さんの入れ替わりもありましたが月日の流れは早いもので二月二日カウンターに婦長さんの顔がみえました。「おめでとーございます。」と挨拶しましたら、「ありがとうございます。」と微笑んでこたえられました。



募集
 日野診ニュースより引きついた。この「ひのたいしんがん」も四号が発行されました。二丁目の水野さん、四丁目の河野さん、新たはスタアも加わり、心機一転、新聞も名を改めたいと思ひます。つきまして公募しますので、応募下さい。

TEL 0425~81~6175

	日	火	水	木	金	土
午前	宮地	積	大石	佐々木	宮地	宮地
午後	大石	宮地		佐々木		
夜	鈴木		宮地		上田	

午前 九時~十二時
 午後 二時~四時
 夜間 五時半~七時半

日野台診療所

健康会協会 日野支部
 4月13日(水)
 「お花見」
 企画中です。
 奮って 御参加下さい。

診療 体制表

健康だより



手をつなぎかたりあう
健康と平和な街づくり

はまゆう班

初の健康チェックの日、先ず血圧、とたべる。」と、共鳴者もあらわれた。

を測り合う。丁寧に二、三回測った組 M「私は、もつたいたいと思ってもめを
も大した変化なくまずまずのでした。 つぶつてする。」との意見は、同世代

次は尿チェック。1、ウロペーパーの 者にとつて聴きものだった。

色に変化なしで、潜血、糖、蛋白は認 当日みたスライドは、落語家の円弥の
められず正常。2、塩分チェックは、 「みそ汁の味塩」わらいながら納得で

日常的な食生活を写したので「健康 きて大勢の方にみせたかった。

でながいきするために塩は一日八グラ ム」のポスターをみながらペーパーの
小さなオレンジ標示に注視する。初入

会の二人を含めて大方が四グラムと好

T「あつ すごい。十二か十四か」

S「まあ、十二でしよう。」

T「帰郷して、さしみやすじこ、

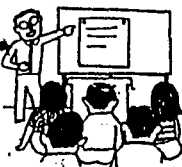
などついたべすぎて」

と、すでに予感があったような口ぶり。

「一人暮らしのためにいつもつたいたい

保健大学

はじまる



健康日野支部では昨年よりすすめられている

健康エック運動をさらにひろげ 健康につい

てみるに相談にのれるような地域の健康づく

り運をすすめる人を育てようと診療所の会議

室をかかって保健大学を開催しています。

二月日には、第一期の入学学生九人をあつめ、

「第回 保健大学入学式」がひらかれました。

「第回 保健大学入学式」がひらかれました。

ます。講義のなかで多くの人に指導できるよう

尿、血圧の検査も実際におこないます。参加

者のひとり、旭ヶ丘在住の林さんは、「はじ

めて尿、血圧をはかってみた。自分でできる

ことで専門家まかせにするのではなく、自分

にとつて良い医療にちかづくと思う。」と感

想をのべていました。

会員自身が健康について学びその知識を生か

しての健康づくり、健康チェック運動のおお

きな力となってくれるものと期待できます。

入学学生のみなさんがんばってください。

対都交渉

奮て御参加下さい

三月十一日(金)第二回の対都交渉をおこないます。第一回交渉(二月四日)で都にたいする要望書への回答を求め切実な患者・増床への願いを実現するため新たに集められた四万数千の署名(第一回交渉では四万四千七百九十四)をたずさえ、増床を許可せよと迫ります。待合い室のグラフをみてもわかるように署名の数は、とどまるどころをしりません。目標とする十万までもう一息のところまでできました。老人会への申し入れ、同地自治会での医療懇談会での訴えなどさまざまな運動へとひろがっています。署名をあつめる運動こそ増床を実現する決定打です。皆さんの署名をひろげる運動へのご協力をおねがいします。

署名数 91587

うち日野台集約 7498

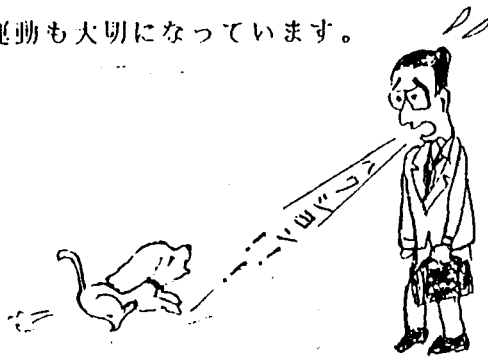
花粉に御用心

日野台診療所 所長

三月にはいと鼻づまり、くしゃみ、のかゆみ、のどのイライラ、などスギ花粉症のシーズンです。四月ごろまでつづきます。人口の二割の人がかかり今年はとくに多い年です。

治療は流行の二週間前からアレルギーを予防する飲み薬や点鼻薬をつかいます。症状が強いときには、やわらげる薬をつかうことになります。

花粉が多いのは暖かくて風の強い日の林間です。予防は、外出の時はマスクやメガネをかける、外出の上着は玄関にとどめる、洗濯物やほした蒲団はよくはたいて取り込む、などです。新聞にはその日のスギ花粉予報が載っています。役に立ちます。スギ花粉症はこの二十年間に急にふえています。ディーゼル車の排気ガスとの関係がいられています。環境を守る運動も大切になっています。



成績の中



熊さんや
お前さん
塩分をかえりに
して居るかい?